

令和 7年度事務事業マネジメントシート（評価）

事務事業名	災害応急対策事業（警防課）				
所属部	警防部	所属課	警防課		
章	大規模災害対応力の強化	節	関係機関との連携強化	主な取組	災害応急対応の整備

1. 事業内容

(1)事務事業の概要		
① 出場体制及び消防部隊の運用に関すること。 ② 水災、地震等の消防対策に関すること。 ③ 警防本部等の運営に関すること。 ④ 消防相互応援及び広域応援に関すること。 ⑤ 緊急消防援助隊に関すること。		
(2) 事務事業の分析と指標		
① 対象（誰、何を対象にしているのか）	② 手段（どのような方法で実施するのか）	③ 結果（どのような結果に結び付けるのか）
消防組合の職員	大規模災害に関する研修会等を開催する。	大規模災害時の災害応急対策及び広域応援体制が強化される。
これまでの主な取組と成果		
非常参集訓練、消防庁映像共有システム取扱訓練、広域応援研修及び後方支援研修を計4回実施し、災害対応能力の向上を図った。 また、各種訓練及び研修を通じ、災害時における情報伝達体制及び部隊運用体制の確認並びに関係機関との連携強化を図り、大規模災害時における迅速かつ的確な災害対応体制の充実につながった。		
事業費		
令和 7年度決算額（千円）	2,248	

2. 事後評価

(1)指標名	単位		実績の推移				
			令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
大規模災害に関する研修、訓練等の実施回数	回	目標	2.0	2.0	2.0		
		実績	4.0				
(2)現状分析（目標未達成の理由・分析等）							
非常参集訓練、消防庁映像共有システム取扱訓練、広域応援研修及び後方支援研修を実施したことにより、職員の災害対応能力及び広域応援活動に係る知識・技術の向上が図られている。 また、各種訓練及び研修を通じ、災害時における情報伝達体制及び部隊運用体制の確認を行ったことで、大規模災害時における災害応急対策及び広域応援体制の強化につながっている。							
(3)事務事業の評価							
総合評価	現状の課題		課題解決に向けた取組方針				
A	近年、自然災害が頻発化・激甚化していることから、大規模災害時における迅速かつ的確な部隊運用体制及び情報伝達体制の更なる強化が求められている。 また、広域応援活動に必要な知識及び技術の継承並びに、関係機関との連携強化を継続して図る必要がある。		大規模災害時に迅速かつ的確な対応ができるよう、各種災害対応訓練及び広域応援研修を継続的に実施し、災害対応能力の向上を図る。 また、関係機関との連携強化及び情報共有を推進するとともに、訓練検証を踏まえた部隊運用体制及び情報伝達体制の見直しを継続し、大規模災害時における災害対応力の維持向上に努める。				

- 「S」… 目標達成且つ事業の見直し必要なし
 「A」… 目標達成且つ事業の見直し必要あり
 「B」… 目標未達成且つ具体的な解決策あり
 「C」… 目標未達成且つ早急な解決は不可能